

学校だより

第19号 ひたちなか市立勝倉小学校

令和4年7月7日（木）発行

〒312-0024 ひたちなか市勝倉3010

TEL 029-272-2546 FAX 029-273-1986



児童数315名 実家庭数 243戸

交通安全教室

6月28日（火）に、ひたちなか市交通安全指導員6名と交通安全母の会の皆様のご協力により、交通安全教室を体育館で実施しました。2校時は3、4年生、3校時は1年生、4校時は2年生、5校時は5、6年生が参加しました。1年生は、道路の歩き方を学び、実際に横断の練習をしました。2年生は、車の仕組み（停止距離、死角、内輪差）について学び、1年生と同様に横断の練習をしました。3～6年生は、正しい自転車の乗り方や点検の仕方について学びました。また、自転車安全利用五則についても学びました。

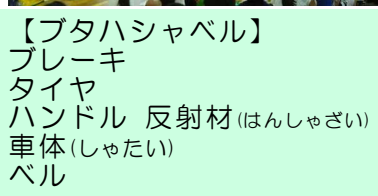
【自転車安全利用五則】

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を走りましょう
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守りましょう

- ・飲酒運転は禁止
- ・二人乗り、並進は禁止
- ・夜間はライトをつけましょう
- ・信号や標識を守って、安全確認をしましょう。

- 5 子どもはヘルメットをかぶりましょう

「知っている」から「している」にとお話をいただきました。ルールをしっかりとし、安全な歩行と安全な自転車の乗り方を実践していきましょう。



【ブタハシャベル】
ブレーキ
タイヤ
ハンドル 反射材(はんしゃざい)
車体(しゃたい)
ベル



今日は、七夕☆☆☆

七夕は昔、中国から日本に伝わった星祭りです。彦星と織姫という男女の星が、天の川をはさんで向かい合っていて、1年に1度7月7日にだけ会えるという言い伝えから、祭りが始まりました。なぜ、7月7日だけ会えるのかというと…。機織りが上手な神様の娘「織姫」と働き者の牛飼いである「彦星」は、神様の引き合わせで結婚し仲良く過ごしていましたが、楽しさのあまり仕事をせずに遊んでばかり。激怒した神様は、天の川の両端に引き離してしまいました。悲しさのあまり元気をなくした二人を見かね、7月7日を年に1度だけ会える日として許しました。夏の夜、8時頃に東の空を見上げると、右の図のように3つの明るい星が見られます（こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブです）。それらの星を線で結びと大きな三角形ができます。これを「夏の大三角」といいます。ベガは織姫星、アルタイルは彦星にあたります。これらの星は、7月7日頃によく見えることから、七夕の言い伝えが始まったとも言われています。さあ、今夜は、見る事ができるでしょうか？ 二人が会えるといいですね。

